

## 報告事項（2）

### 新型コロナウイルス感染症の北海道水産業への影響・対応について

報告事項（1）にもあるとおり、令和2年の漁業生産額は新型コロナウイルス感染症流行に伴う消費の減退・魚価の下落などにより、前年から375億円減少し、本道水産業に大きな影響が及んでいるところです。

道では、感染症の影響を最小限に食い止める必要があることから、漁業や関連産業の状況を適宜把握して、様々な対策を講じており、この度、感染症の影響と、道が取り組んだ施策、直近の状況について取りまとめましたので報告させていただきます。

この報告事項に関しまして意見等ございましたら、2月12日（金）までに別紙にてご提出いただくようお願い申し上げます（特段の意見が無い場合はその旨お知らせください）。

# 新型コロナウイルス感染症の北海道水産業への影響・対応・現状

## 影 響

## 主 な 対 応

## 直 近 の 状 況

### 1 水産物の国内消費の低迷

外食産業における消費の減退や流通機能の停滞が続き、鮮魚・高級魚を中心に魚価安が発生。

また、一部地域で魚価を維持するため、出漁調整（操業見合わせ）や出荷調整を適宜実施。

- 漁業者の所得の落ち込み
- 漁業者を支える漁協の経営状況の悪化
- 漁協直売店で来客減少のため、一部で休業や販売員の削減を実施(インターネット販売は好調)
- 物流の停滞から、地域によっては冷凍庫が飽和状態となり、新たな受入が困難に。

### 2 漁業・水産加工業における人手不足

出入国制限のため、新たな外国人技能実習生の受け入れや実習が終了した生徒が帰国できない等の問題が発生。

また、移動制限により大学生アルバイトなどの確保が困難。

- 漁船漁業の乗組員の確保が困難
- 養殖業における陸上作業の人手不足
- 水産加工場における人手不足

### 3 水産物の輸出停滞

世界的な新型コロナウイルス感染症の流行のため、物流が停滞。

- 感染拡大国の入国制限による物流停滞
- 船使用のコンテナ不足や、旅客用航空便の減による輸送コストの増加

### 4 その他

- 第71回全国漁港漁場大会の延期（函館市開催、令和2年→令和3年）
- 第42回全国豊かな海づくり大会の延期（厚岸町開催、令和4年→令和5年）
- 漁協主催の販売促進イベントなどの中止
- 漁業研修所の長期研修の受入中止

### 1 漁業者・漁協への経営支援

#### (1) 北海道漁業振興資金利子補給金

沿岸漁業者の資金繰りを支援するため実質無利子の特別資金を創設

#### (2) 漁業近代化資金利子補給金

漁労施設の取得など、漁業者等の経営の近代化に向けた借入資金の償還猶予措置を実施

#### (3) 漁協経営緊急支援資金利子補給

信漁連が行う漁協への貸付金に対して利子補給を実施。実質無利子化

#### (4) 漁協経営継続緊急支援事業費

漁協が行う将来の水揚げ増加に繋がる資源維持・増大等の取組を支援

### 2 労働力の確保

- 外国人材の待機費用に対する支援。異業種からの就業に対する奨励金の支給（経済部の事業）

### 3 消費回復・輸出回復

#### (1) 道産水産物販路拡大推進事業費

輸出先国の多様化や水産工コラベル認証取得の取組に対する支援（既存事業）

#### (2) 道産水産物消費回復・安定供給緊急対策事業費

道漁連が行う道産水産物の需要喚起等の取組に支援

#### (3) 冷凍水産物販路拡大モデル事業費

生食用冷凍水産物の販路拡大に向けたモデル的な取組に支援

#### (4) 道産水産物学校給食提供推進事業費

道漁連等が行う給食向け道産水産物の無償提供に支援

### 4 その他

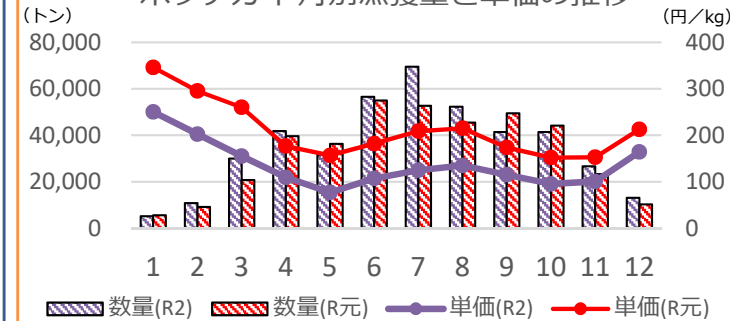
- 漁業者・漁協向け支援策ガイドブックの刊行や漁業者等からの照会に対応する相談窓口の設置
- コロナ対策本部への参画、振興局職員の漁協や加工場への訪問（定期的な情報共有や情報収集）
- 道内漁協と連携したWEB通販によるお取り寄せキャンペーンの実施や、フェイスブック「どさんぎょ」での漁業の様子や旬の水産物情報などの発信

### 1 水産物の価格

道内の令和2年漁業生産額は、前年比16%減の2013億円程度の見込み。

減少額は375億円で、このうち240億円がホタテガイの単価低迷による減少（R1:190円/kg→R2:120円/kg）。令和元年と比較すると、9月以降から単価の差が縮まり、若干の回復が見られた。

ホタテガイ 月別漁獲量と単価の推移



### 2 外国人技能実習生

令和2年10月に出入国できるようになったが、令和3年1月14日以降、再び外国人の新規入国が停止されたことから、関連業界からは外国人技能実習生の確保を懸念する声があがっている。

### 3 水産物の輸出

輸出量は昨年より増加したものの、産地価格の低下などから単価安となり、輸出金額が約2割減少した。（国内と同様の状況）

2018～2020年 輸出年別比較

